

# 地学(1)ーガイダンス

東京都市大学 知識工学部

自然科学科 萩谷 宏

# 地学(1)

- 後期の地学(2)と連続しているが、単独でも受講可能。火1(山崎)火2・木4(萩谷)
- 工学基礎科目・2年配当
- 知識工学基礎科目・1年配当(2012より)
- 地学実験:後期土曜開講

# 講義の進め方

- 前回の講義の質問に対する回答
- イン트로としてのVTRクリップ(5～10分)
- VTRの内容に関する補足説明
- 板書による講義。標本類の回覧。要点のまとめ
- VTR2(5～10分)＋補足解説。
- 質問の時間。次回予告。課題記入。

# 成績評価

- 各回の課題点：約50%
- 期末試験：約50%
- レポート点：最大10%加点
- 欠席分はレポートで。
- 代筆・代返は実行者、対象者双方とも成績は0点（不可）

# 地学を学ぶことは









**EXTREME DANGER  
BEYOND  
THIS POINT!**

Collapse of lava bench occurs without warning, causing violent steam explosions and ocean surge.

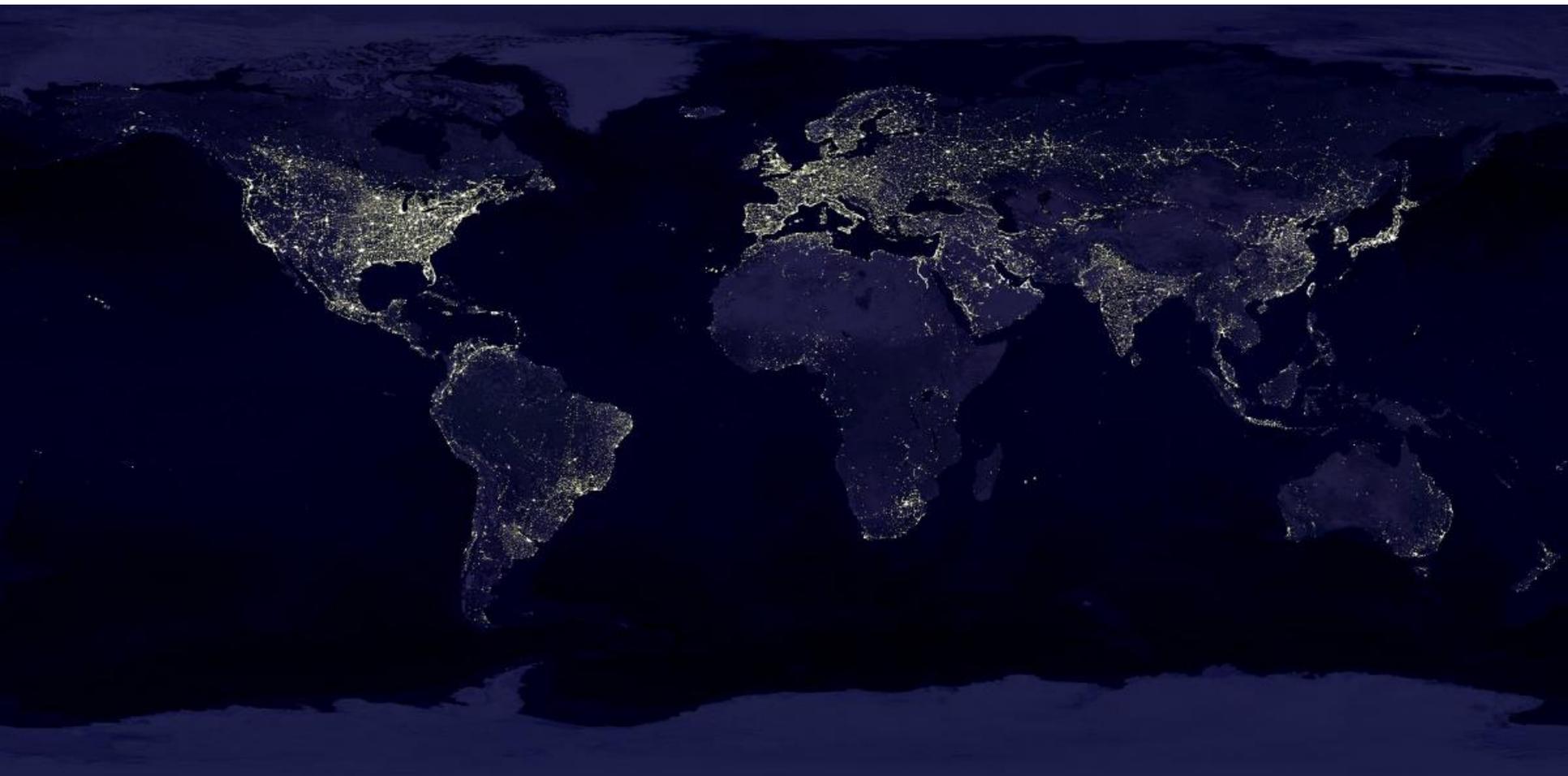
<b>1</b> ACTIVE LAVA BENCH OLD LAVA UNDERWATER TUBES LOOSE MATERIAL	<b>2</b> LOOSE MATERIAL ERODED BY OCEAN CURRENTS
---	---



# この世界の成り立ちを知る



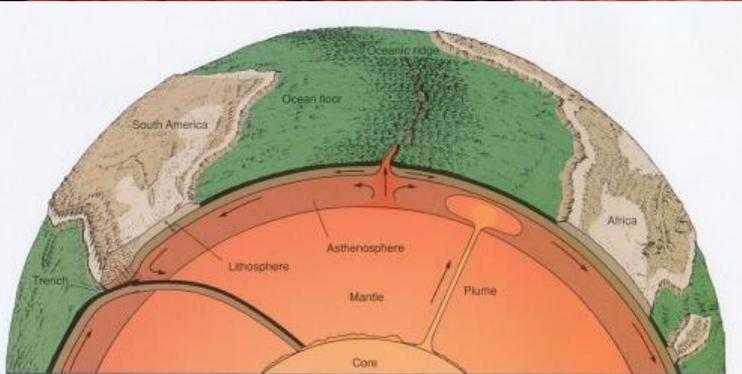
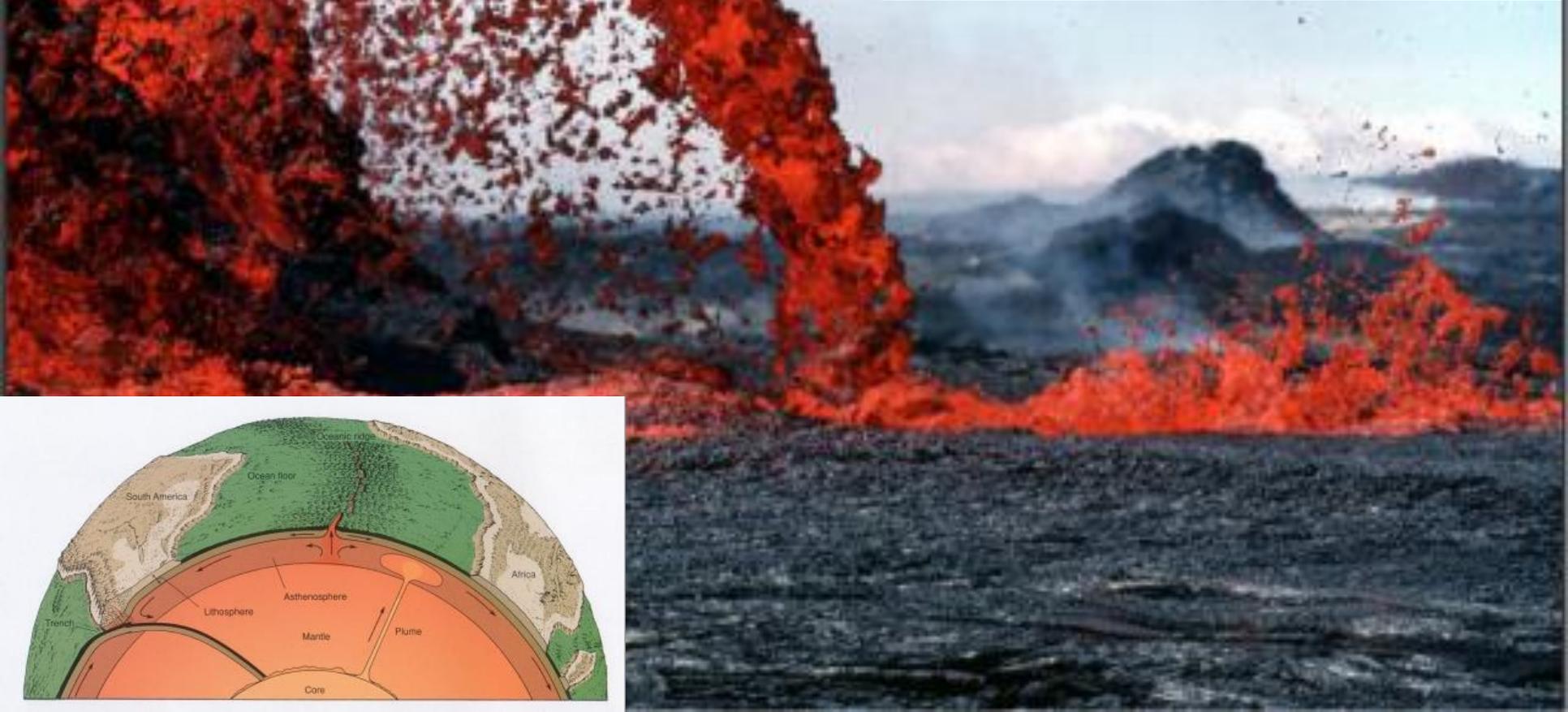
# 人類の生存条件を保つしくみ



# 地球人としての常識

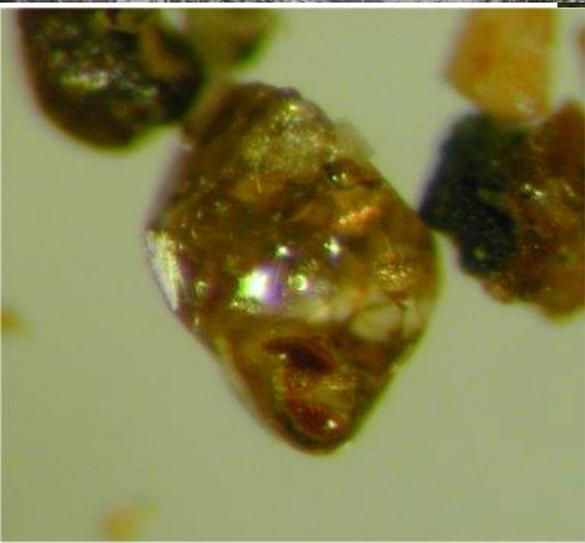
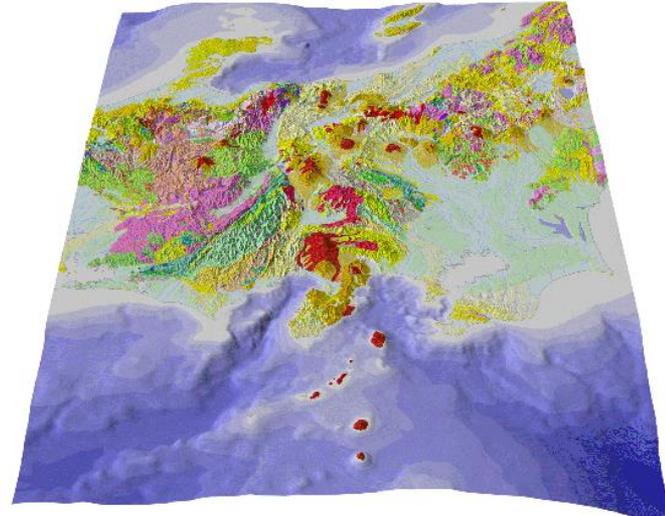


# 生きている地球





# 風景の奥行きを知る



# 地学(1)－講義内容

- 前半：地球の歴史

地球はどのようにして我々が住める星になったか

「われわれはどこから来たのか」

- 後半：現在の地球のしくみ

地震・火山・気象・水循環・物質循環・資源

「生きている地球の姿」

# 自学自習のすすめ

- レポートも成績評価に組み入れる
- 地層や火山、各地のジオパーク、博物館等の見学もよい
- 本をたくさん読むこと。
- 自分でデータを取ること・・・科学の基礎
- オリジナリティを評価する。
- コピペは0点。

せめて複数の引用元から編集せよ。

# 関連科目

- 地球変動論：木曜3限→1BB教室
- プレート・テクトニクス：火曜3限→321教室
- 環境概論：火曜1限→6B2教室
- 地理学(3年)：土曜2限→12G教室
- 惑星科学(3年)：金曜2限→11B教室
- 生物学(1)、進化論、...

(後期開講)

環境と社会、宇宙科学、地学実験、...

文化人類学(集中講義)